

JJAの自己改革に関する組合員アンケート集計結果



●正・准組合員の91.9%が、「総合事業は継続すべき」と回答しています。

●正・准組合員の93.2%が、「JAは必要な存在だと感じる」と回答しています。



●どちらかといえば、農業関連事業に特化すべき5.5%

●どちらかといえば、JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だと感じない5.0%

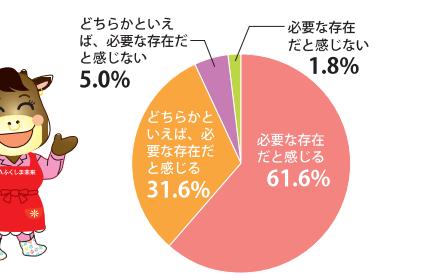
●どちらかといえば、JAは必要な存在だと感じる31.6%

●必要な存在だと感じない1.8%

●農業関連事業のみに特化すべき2.6%

●JAは、農業関連事業や、信用事業・共済事業など、様々な事業を行っていますがこのJAの総合事業について、どのようにお考えになりますか?

Q JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だとお感じになりますか?



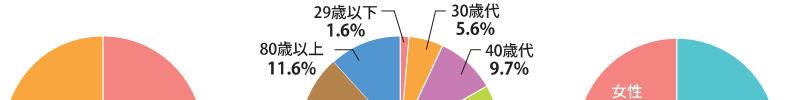
●JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だとお感じになりますか?

Q JAは地域農業やくらしにとって必要な存在だとお感じになりますか?



●アンケートに回答いただいた対象組合員について

Q アンケートに回答いただいた対象組合員について



Q 調査期間

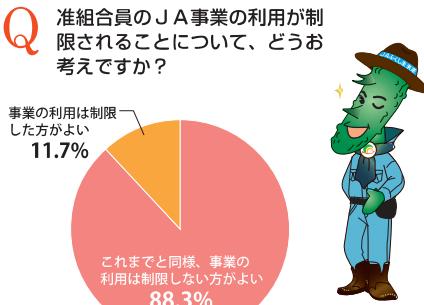
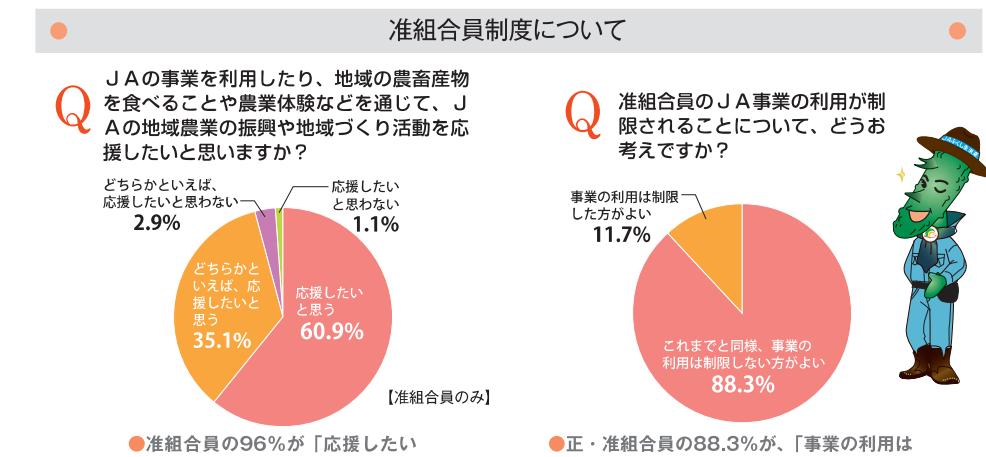
平成30年12月～
令和元年5月

Q 調査対象者

95,284人
正組合員 47,586人
准組合員 47,698人

Q 回答者数

60,561人
正組合員 35,024人
准組合員 25,537人



今回の組合員アンケートの結果では、多くの組合員の方々から高い評価をいただきました。組合員の皆さんから寄せられたご意見・ご要望等を今後のJA事業運営に反映し、地域の農業やくらしを支えるJAであるために創造的自己改革に取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

創造的自己改革へのさらなる挑戦!! みなさまの評価・応援が私たちの力になります!

JAふくしま未来では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本の柱として、創造的自己改革を実践しています。

これらの取り組みについて、組合員の皆さまからの評価をいただくため、平成30年12月より「JAの自己改革に関する組合員アンケート」を実施いたしました。

本年5月末までに、6万人の組合員の方々から回答をいただきました。

今回はアンケートの結果についてご報告いたします。

ご協力いただいた組合員の皆さんには、心よりお礼申し上げます。